地場産業の存立と地域

都市経営学部都市経営学科　准教授　塚本 僚平

キーワード	地場産業, 労働者, 地域社会, 価値

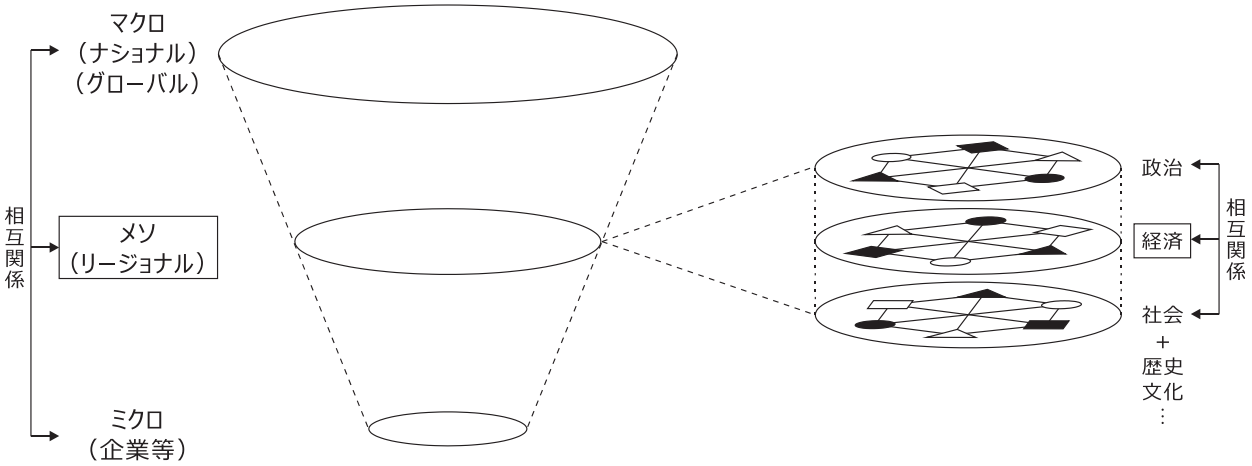
該当するSDGs

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

1　研究内容

地場産業は, 同業種に属する企業群が地域的に集積した状況において, 工程間分業によりながら特産品等を産出するものとして定義される。そのため, 一義的には地域的な営為として捉えられ, 地方創生が喧伝される今日にあっては, その活性化が求められることも多い。ただし, 地場産業は多様な空間スケールにおける出来事の影響を避けられないばかりか, 経済以外の領域とも不可分な関係にある(概念図を参照)。こうした点をふまえつつ, 地場産業の存立基盤について経済的な視角以外からも分析するとともに, 労働者や地域, 住民にとって産業がいかなる意味や価値を有しているのかといった点について研究している。

【マルチスケール・ジオグラフィと地域の多層性に関する概念図】



2　連携可能性のある研究分野, 又は, これまでの連携実績

連携可能性のある研究分野

・産業や企業に関する資料を提供いただくことができれば, 当該産業の沿革等を提示できる可能性があります。
・地場産業に関する研究に関心がある方と共同研究できる可能性があります。

問合せ先　福山市立大学事務局総務課
TEL:084－999―1112　FAX:084－928－1248　MAIL:soumu@fcu.ac.jp